

**第5次行財政改革大綱 行政経営改革取組項目一覧**

No.	シート 作成課	推進項目	取組目標 (⇒取組みの方向性)
1	企画経営課	Ⅰ 事務事業評価による事業の適正化	<b>1. 「選択と集中」を図ることのできる評価結果と予算編成との連動性の確立</b> ⇒事務事業評価制度を定着させるとともに、評価結果により事業の強化や廃止ができるよう、評価結果と次年度予算が連動する仕組みを確立します。
2	企画経営課		<b>2. 評価結果による補助金の適正化</b> ⇒事務事業評価によって、補助事業の効果や必要性を検証し、統合や廃止など適正化を図ります。
3	企画経営課		<b>3. 評価結果による民間委託・指定管理者の適正化</b> ⇒事務事業評価によって、民間委託等のコストや効率性を検証し、適正化を図ります。
4	企画経営課	Ⅱ コスト意識を強化した財政運営の構築	<b>1. 新たな自主財源の確保</b> ⇒広告収入やネーミングライツ等新たな自主財源の可能性を探り、確保を目指していきます。
5	企画経営課		<b>2. 予算編成プロセスにおけるコスト意識の強化</b> ⇒限られた財源を効果的に使うため、予算編成プロセスにおける各課へのコスト意識を強化していきます。
6	福祉保険課 (病院事業会計) 介護福祉課 (介護保険事業特別会計) 下水道課 (公共下水道事業特別会計) 水道課 (水道事業会計)		<b>3. 特別会計・企業会計への繰出金の抑制</b> ⇒事業の効率化や妥当性を検証するとともに、独立採算や経費削減を促し、繰出金を抑制していきます。
7	都市整備課 ※上・下水道については 計画策定済	Ⅲ 公共施設等マネジメントの確立	<b>1. 公共施設等の種類別長寿命化計画策定</b> ⇒建築物、道路、上下水道設備等種類別の長寿命化を推進する中長期的な計画を策定します。
8	総務課 下水道課 水道課 都市整備課		<b>2. 各長寿命化計画の進捗管理と公共施設等のマネジメント推進</b> ⇒種類別長寿命化計画の適切な進捗管理と中長期的な公共施設等にかかるコストの平準化や最適配置を検討し、公共施設等のマネジメント（ファシリティマネジメント）を推進していきます。
9	総務課		<b>3. 公共施設等の使用料・減免の適正化</b> ⇒公共施設等の維持・修繕費用や公平性を考慮し、適正な応益負担を実現していきます。
10	総務課		<b>4. 未利用地の有効活用</b> ⇒未利用地の売却や貸付等を検討し、実施していくとともに、維持管理費用の縮減に取り組みます。
11	企画経営課		<b>5. 公共施設維持整備基金の積立て積み立て</b> ⇒公共施設等に対する計画的な投資を前提とし、計画的な基金積み立てをしていきます。